

## トップメッセージ

日頃より Honda の活動に多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

Honda は、二輪・四輪・パワープロダクツ、航空機や航空機エンジンなどすべての事業で、世界中のお客様に喜んでいただける魅力的な商品・サービスをお届けしてきました。その結果、年間 3,000 万人のお客様に Honda ならではの価値を提供するモビリティカンパニーとして成長を遂げることができました。

現在、私たちを取り巻く環境は大きな転換期を迎えています。「モノ」の「所有」から「利用」へといった価値観の多様化や、高齢化の進展、都市化の加速、気候変動の深刻化、さらにエネルギー転換、AI（人工知能）、IoT といった技術の進化による産業構造の変化が、グローバルレベルで進んでいます。

こうした環境で企業が生き抜いていくには、時代の変革にいち早く対応できる、先を見据えたビジョンが必要です。そこで当社では 2017 年に「2030 年ビジョン」を定めました。2030 年ビジョンでは、既存事業を継続的に運営していくなかで、大きく変化していく社会の期待やお客様のニーズに応じて、既存事業の価値をどう転換・進化させていくのか、また二輪・四輪・パワープロダクツ、そしてその枠を超えた新しい価値をどのように創出していくのか、といった方向性を示しています。

この 2030 年ビジョンを踏まえたくうえで、スピード感を持って「Honda の強み」を強化していきます。その一つが「すべての人に、『生活の可能性が広がる喜び』を提供する」という Honda の「想い」を込めた新価値の創出であり、その取り組みとしてロボティクスをはじめとする新価値領域を担当する研究・開発組織を新設しました。また、日本および海外拠点の連携、二輪・四輪・パワープロダクツなど事業間の連携も強化し、着実に成果をあげています。

Honda は、こうした商品・サービスといった価値の提供によってステークホルダーの期待・要請に応えるとともに、環境や社会に対する影響への配慮など、企業の社会的責任を果たすことや、パリ協定、SDGs（国連の持続可能な開発目標）への対応など、事業活動を通じて社会課題の解決に貢献することが、企業のサステナビリティにとって重要と考えています。

変革の時代のなかで、社会とともに持続的に成長し、進化し続ける Honda にぜひご期待ください。今後ともご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 最高経営責任者

八郷 隆弘

